

第75回公益社団法人福岡県診療放射線技師会総会 議事録

日 時:令和4年5月26日(木曜日) 19:00~20:00

会 場:ナースプラザ福岡 302 研修室 (〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出4丁目10-1)

代議員総数 : 34名 出席代議員数 :32名 (うち、書面議決権行使32名) 欠席:2名

定刻、小林幸次 理事司会のもと、塩谷正貴 副会長が開会を宣言した。

COVID-19の感染拡大が続いていることから、令和4年4月21日の総会運営委員会(Web会議)において、第75回総会を書面による議決権の行使で行うことが決定された。これを受けて、5月9日に福岡県診療放射線技師会の代議員34名に対して、総会資料ならびに総会を書面による議決権の行使で行う旨の通知を発送し、書面議決権行使書の返送期限を5月25日(水)に設定した。

期限までに返送された書面議決権行使書は、32枚(全て代議員の署名あり)であり、定足数を満たしているため、本総会は成立した。

議長は福岡地区の吉山 優 代議員および、山下 彰 代議員が承認され、書記は小林幸次 会員および満園裕樹 会員が承認された。

議事録書名人については、加藤豊幸 会員および小宮真実 会員の2名とした。それぞれの議案に対する採決結果は、以下の通り。

議事の経過と結果

議事

第1号議案

1. 令和3年度事業報告:

令和3年度事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web開催などを取り入れ、可能な範囲で事業計画に沿って行われたことが報告され、承認された(否決0、保留0、賛成32)。

2. 令和3年度会務報告:

令和3年度会務報告、会員異動(令和3年度新入会96名、再入会7名、転入25名、転出30名、退会42名、死亡退会3名、3/31現在 福岡地区762名、北九州地区589名、筑後地区325名、筑豊地区161名、計1,837名)について報告され、承認された(否決0、保留0、賛成32)。

第2号議案 令和3年度決算報告:

令和3年度決算報告については、貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)並びにこれらの附属明細書を説明文書とともに提示し、遊休財産保有額の上限を超えているが遊休財産削減計画に基づき改善していくこと、定款第54条に基づき監査業務を行った結果、適正に会務及び会計業務が処理されていることが報告され、承認された(否決0、保留0、賛成32)。

第3号議案 役員選挙:

現理事および監事全員が本定時総会の終結と同時に任期満了し退任する事となるので、その改選が必要である。

選挙管理委員会は、定款第28条、および役員選出規程により、理事会推薦理事13名の推薦、地区選出理事14名、監事候補2名の立候補を令和3年2月25日を締め切りとして受け付け、令和3年3月4日、立候補辞退者がいないことを確認した。立候補者数が定数であったことから理事候補27名および監事候補2名の無投票当選が決定したことが、令和4年3月5日の令和3年度第5回理事会で報告された。

この理事候補27名および監事候補2名の就任について、各当選人それぞれ1名ごとに書面による決議を行い、全員の就任が承認可決された(否決0、保留0、賛成32)。

今回就任した役員の任期は、2024年に開催される第77回定時総会の終結までである。

第4号議案 その他: なし。

報告事項

1. 令和4年度事業計画:

令和4年度事業計画については、公益社団法人移行申請時に提示した事業の内容充実を図ること、コロナ禍にあっても、出来る限り事業を開催していくことが報告された。

2. 令和4年度予算計画:

令和4年度予算計画については、会費納入率の向上、研修会参加費の徴収、通信運搬費の適正化、遊休財産削減計画に基づく支出を行うことによって、バランスのとれた収支とする予算計画が報告された。

3. 次期開催地(中村会長): ナースプラザ福岡で行う計画が報告された。

4. その他: なし。

5. 令和4、5年度役員(中村会長): 臨時理事会において決定した新理事の役職が報告された。

以上をもって総会を終了し、加藤豊幸 副会長が開会を宣言した。


令和4年5月26日
公益社団法人福岡県診療放射線技師会

議 長

吉山 優 

山下 彰 

議事録署名人

加藤 豊幸 

小宮 真実 